

# TOEIC Bridge<sup>®</sup> DATA & ANALYSIS 2009

2009年度 受験者数と平均スコア

〈目 次〉

I 受験者数推移 .....	1
II 公開テストデータ .....	2
III IPテスト〈全体〉データ .....	3
IV IPテスト〈企業・団体〉データ .....	6
V IPテスト〈学校〉データ .....	7
VI 公開テストと団体特別受験制度 (IP : Institutional Program) .....	9

TOEIC Bridge®はTOEIC®テストへの架け橋という意味を込めて、初級学習者向けに基礎的なコミュニケーション英語能力を評価するために開発された世界共通のテストです。

2001年11月から現在までに世界約35カ国で実施されており、日本では個人による受験のほかには2009年度には約500の企業・団体・学校などで採用されています。TOEIC Bridgeは、スコア表示による評価方法、信頼性の高いモノサシ機能など、TOEICテストの特長を備えつつ初・中級レベルの英語能力測定に照準を合わせて設計されています。その特長を生かし、大学・高校などの教育機関や企業・団体では、これからTOEICテストを目標に英語習得への階段を登る方の第一歩として、あるいはTOEICテストを受験されながらもまだ十分な能力を発揮できない方々のモチベーションづくりとしてTOEIC Bridgeをご利用いただいております。

TOEIC Bridgeには公開テストと団体特別受験制度(IP: Institutional Program、以下IPテスト)の2つの受験方法があります。公開テストは財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会の定めた日時・場所においてご受験いただくもので、IPテストは企業・団体・学校などで任意に日時・場所を設定の上、ご受験いただくものです。本資料は、2009年度(2009年4月~2010年3月)のTOEIC Bridge公開テストおよびIPテスト受験者のデータに基づいております。なお、掲載されているデータのTotal Scoreの平均は「Listening Score平均 + Reading Score 平均」により算出しています。

### TOEIC Bridge®とTOEIC®テストのスコア比較表

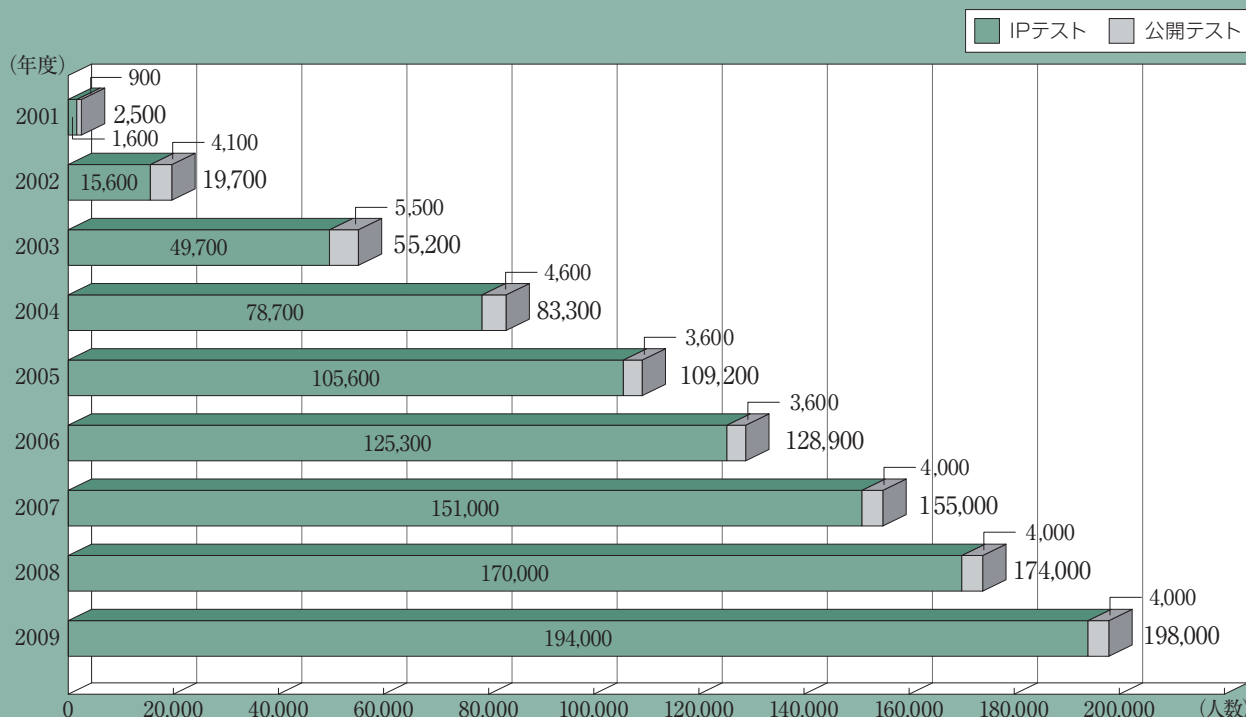
TOEIC Bridge	TOEICテスト
90	230
100	260
110	280
120	310
130	345
140	395
150	470
160	570

#### スコア比較表をご覧ください際の注意事項

- ・この表は15,569名の日本と韓国の受験者データを基に、TOEIC Bridgeのスコアからそれに対応するTOEICスコアを予測したものです。TOEIC Bridgeの受験者数は日本と韓国が最も多いため、両国からランダムにサンプルを抽出しています。
- ・対象サンプルは2000年11月から2005年9月までの間に、TOEICテストとTOEIC Bridgeの両方を6カ月以内に受験しています。受験の形態は公開テストとIPテストの両方が含まれます。またその多くは最初にTOEIC Bridgeを受験し、その後にTOEICテストを受験しています。
- ・サンプルの平均年齢は20歳で、高校・短大・大学生が大半を占めており、高校生が全体の23%、短大生・大学生が31%となります。
- ・このようなりサーチにおいてはサンプルが変わると結果の値が変わることがあります。
- ・TOEIC Bridgeのスケールが20点から180点であるのに対し、左記の表で90点から160点までしか掲載されていない理由は、TOEIC Bridge160点以上および90点未満のスコアレンジにおいては有効なデータと検証されなかったためです。TOEIC Bridgeでは90点未満に対しても評価できますが、TOEICテストではそのレベルに対応した問題がほとんどないため、TOEIC Bridge90点未満に対応する統計上意味のあるデータを得ることができません。またTOEIC Bridgeは180点まで評価することができますが、TOEICテストにはそれ以上のレベルを評価する問題が多数含まれているために、両者を比較して統計上意味のあるデータを得ることができません。そのため、TOEIC Bridge160点以上および90点未満のスコアレンジでは比較対象として適切ではないとEducational Testing Service(ETS)が判断しました。
- ・両テストの開発機関であるETSは、TOEIC Bridge150点以上のレベルにおいてはTOEICテストの方がそのレベルに適した設問が多くなることからTOEICテストの受験を奨励しております。
- ※ETSはTOEIC Bridgeの受験者の実態に即して検証を行い、これまでTOEICテストへの移行のガイドラインとしていたTOEIC Bridgeのスコアを160点から150点に変更いたしました(2007年8月)。

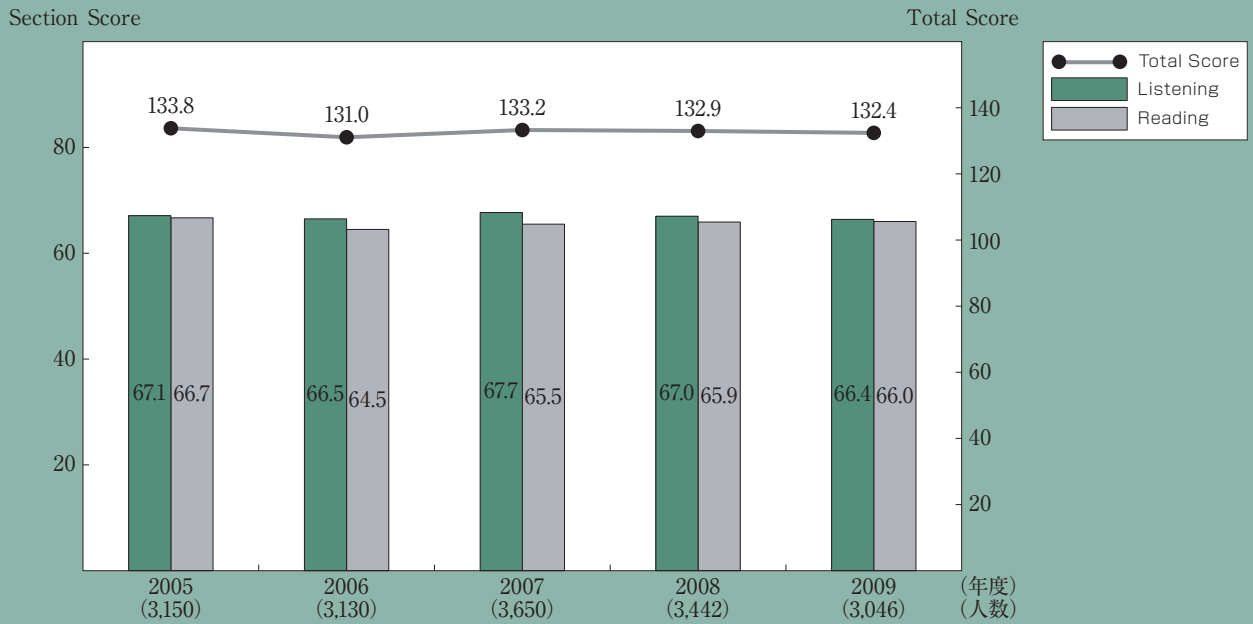
## I 受験者数推移

I TOEIC Bridge受験者数推移 (2001年度~2009年度) 2007年度以降の数値は百の位を、2006年度以前の数値は十の位を四捨五入



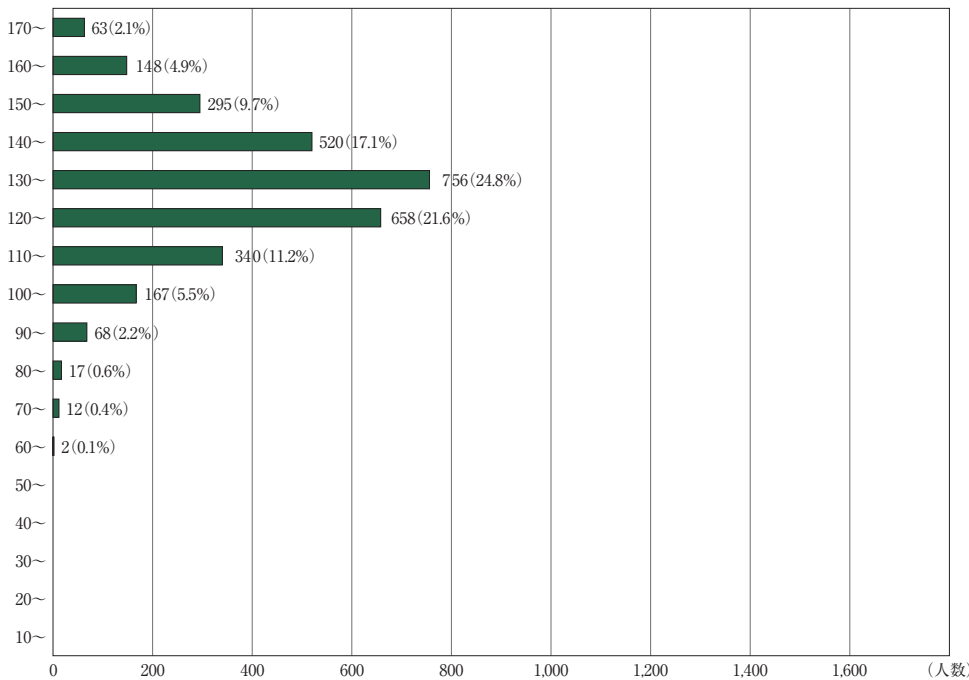
II 公開テストデータ

II-1 過去5年間の公開テスト受験者数推移と平均スコア (2005年度～2009年度)

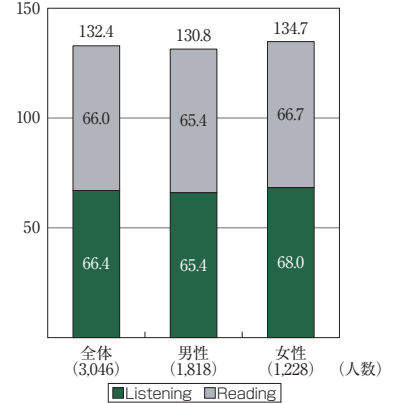


■2009年度公開テスト

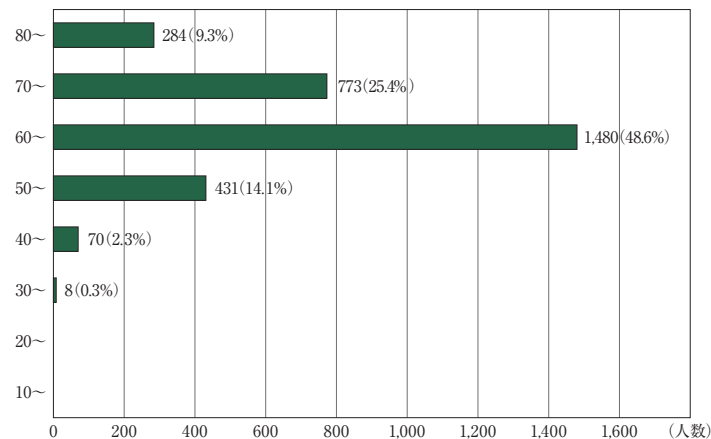
II-2 公開テスト Total Score分布(3,046人)



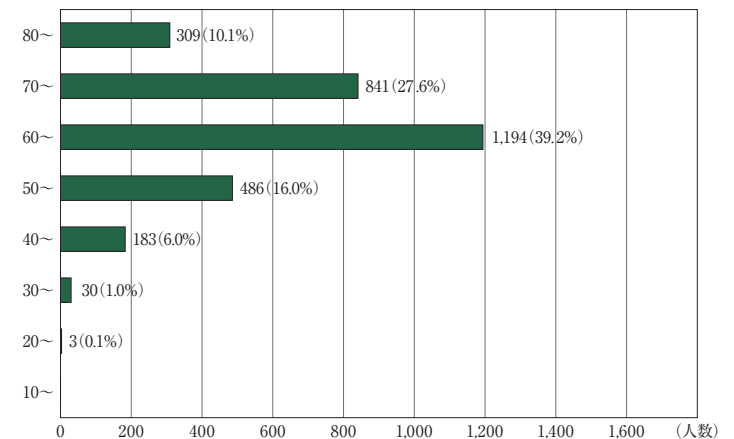
II-5 公開テスト平均スコア



II-3 公開テスト Listening Score分布(3,046人)

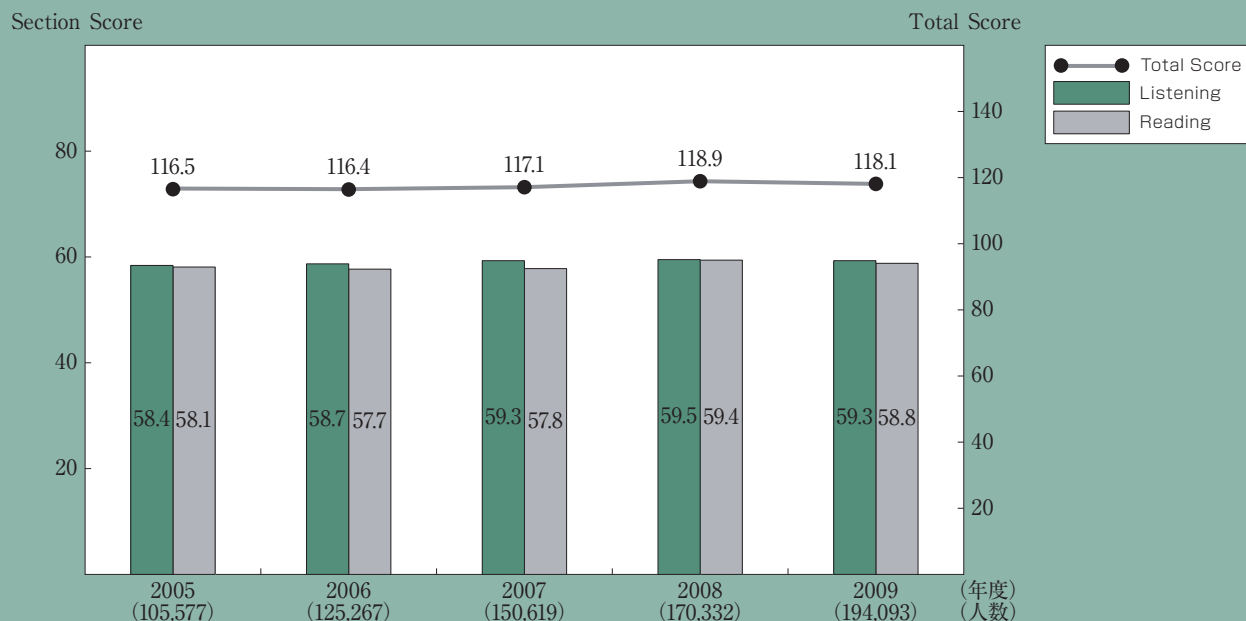


II-4 公開テスト Reading Score分布(3,046人)



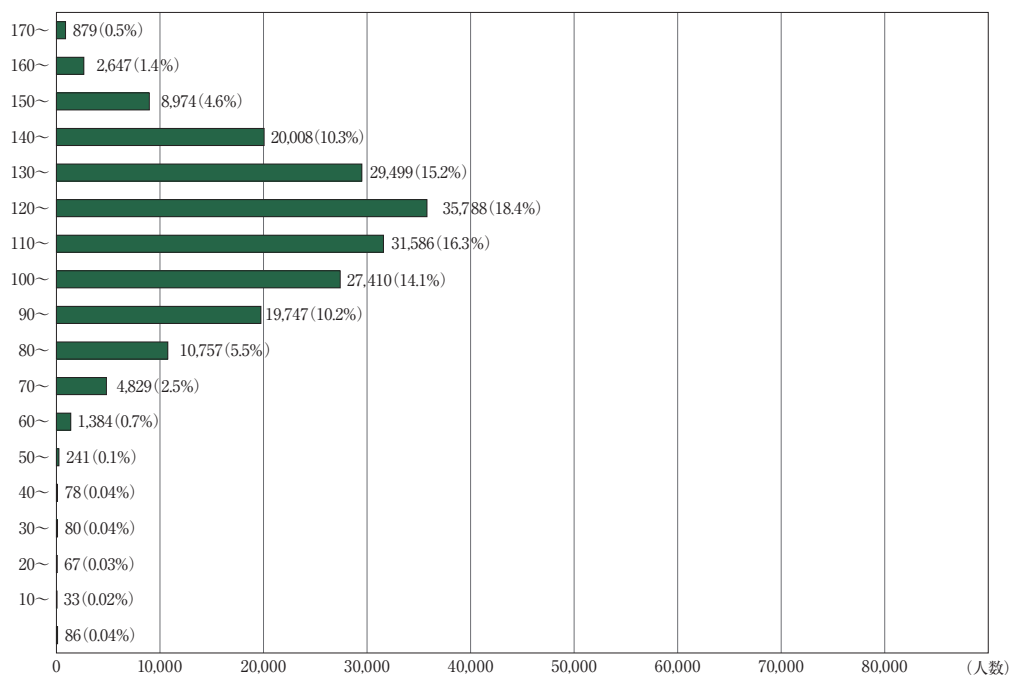
Ⅲ IPテスト〈全体〉データ

Ⅲ-1 過去5年間のIPテスト受験者数推移と平均スコア (2005年度～2009年度)

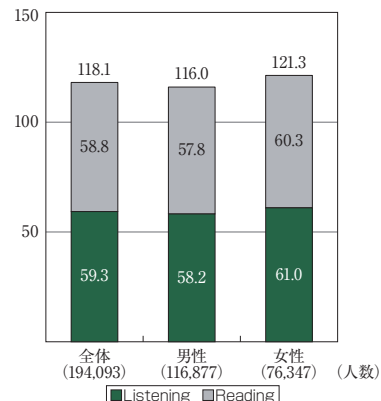


■2009年度IPテスト〈全体〉

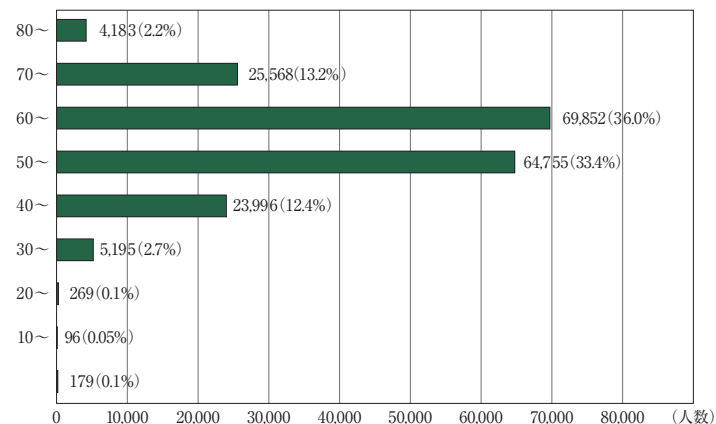
Ⅲ-2 IPテスト〈全体〉Total Score分布 (194,093人)



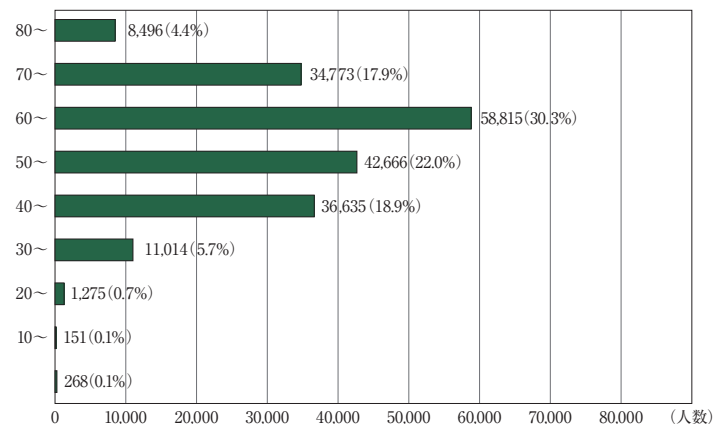
Ⅲ-5 IPテスト〈全体〉平均スコア



Ⅲ-3 IPテスト〈全体〉Listening Score分布 (194,093人)

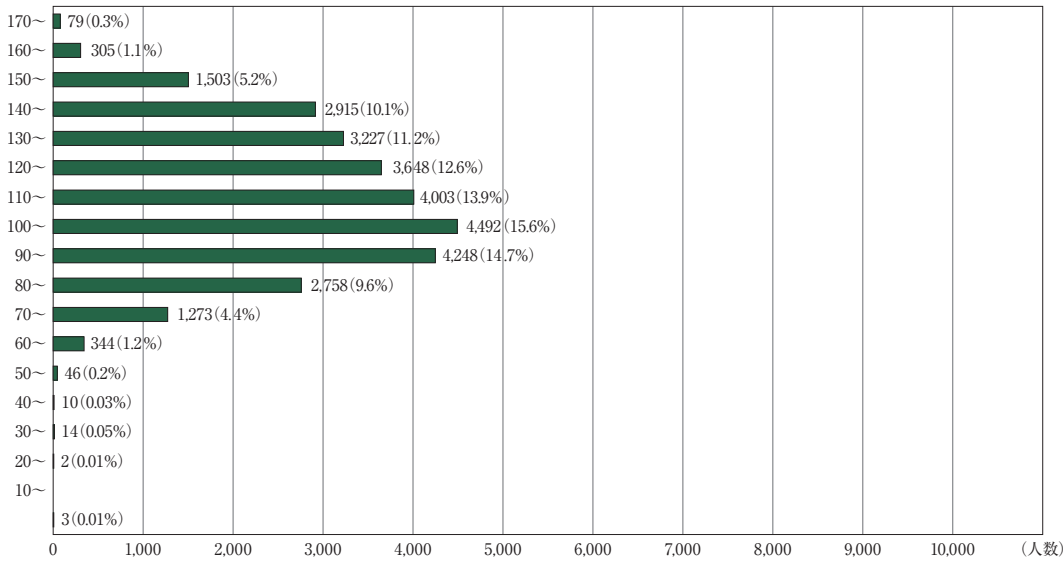


Ⅲ-4 IPテスト〈全体〉Reading Score分布 (194,093人)

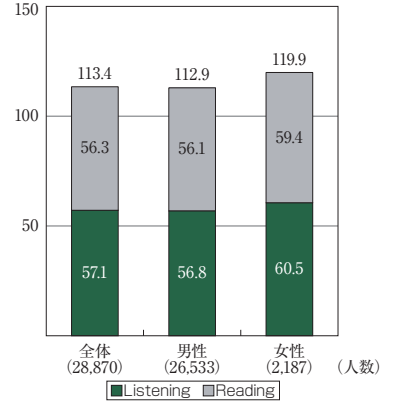


■2009年度IPテスト〈企業・団体〉(民間企業・官公庁・非営利団体などで実施されたIPテストデータ)

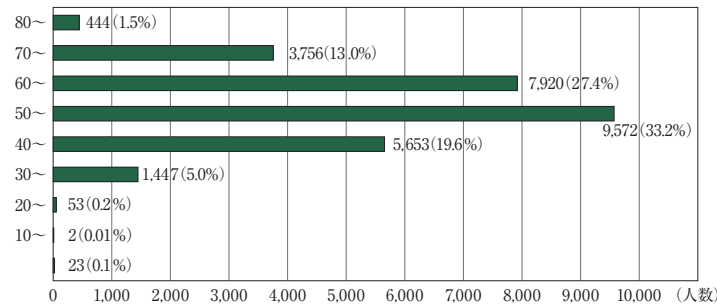
Ⅲ-6 IPテスト〈企業・団体〉Total Score分布(28,870人)



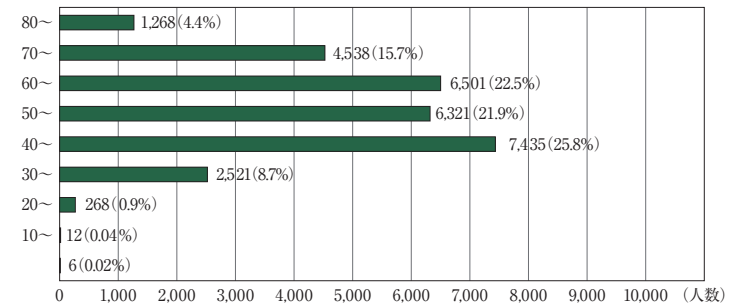
Ⅲ-9 IPテスト〈企業・団体〉平均スコア



Ⅲ-7 IPテスト〈企業・団体〉Listening Score分布(28,870人)

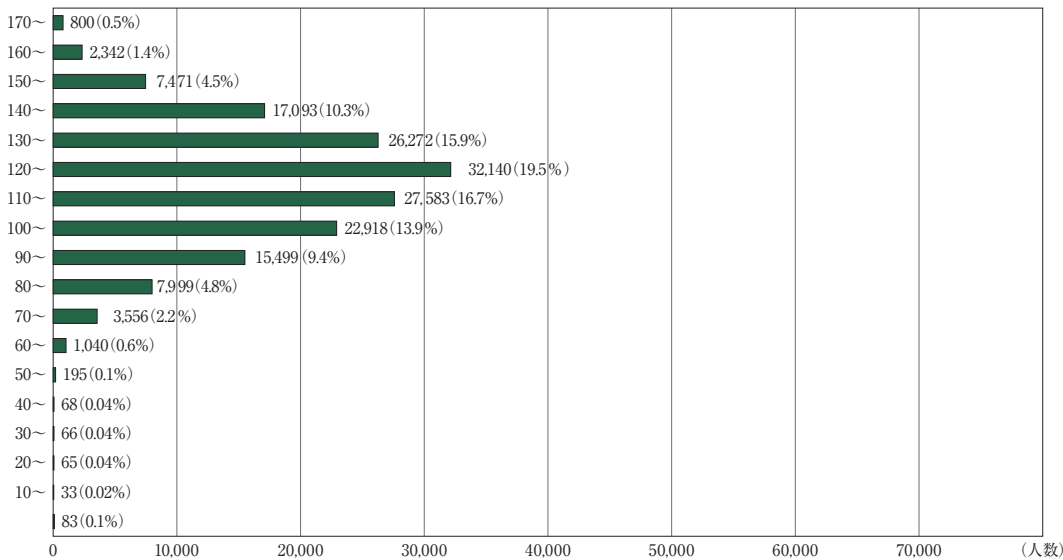


Ⅲ-8 IPテスト〈企業・団体〉Reading Score分布(28,870人)

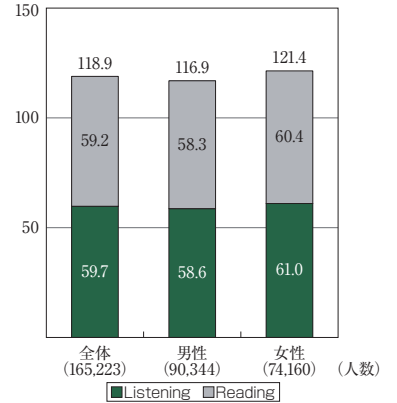


■2009年度IPテスト〈学校〉(高校・高専・短大・大学・大学院・専門学校などの教育機関で実施されたIPテストデータ)

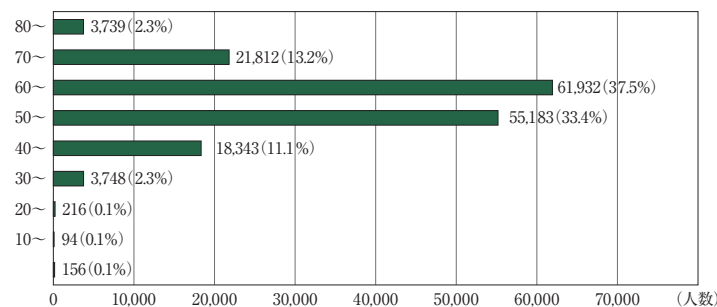
Ⅲ-10 IPテスト〈学校〉Total Score 分布(165,223人)



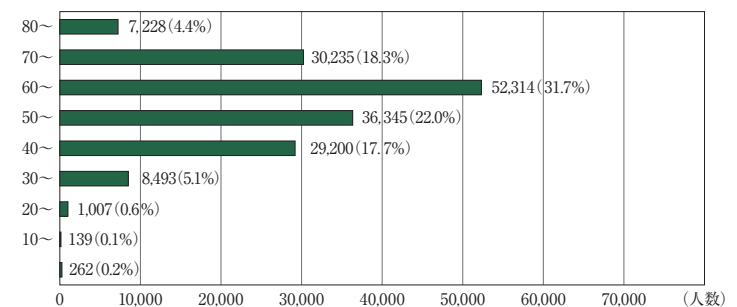
Ⅲ-13 IPテスト〈学校〉平均スコア



Ⅲ-11 IPテスト〈学校〉Listening Score 分布(165,223人)

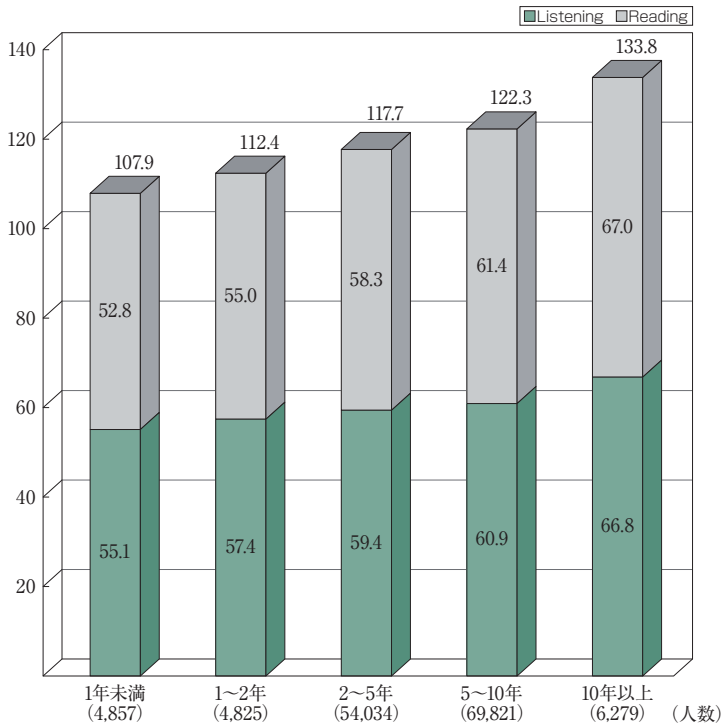


Ⅲ-12 IPテスト〈学校〉Reading Score 分布(165,223人)



Ⅲ-14 英語学習歴別受験者数と平均スコア

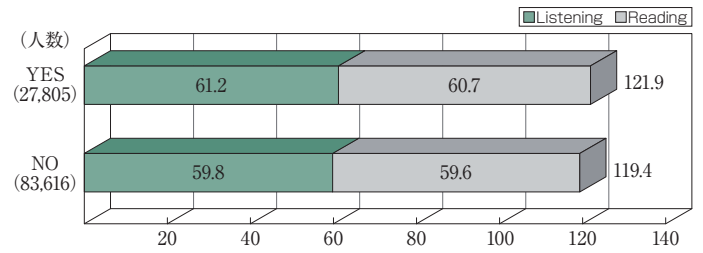
IPテスト受験者のうち、「英語学習歴」アンケート欄に記入されたデータを集計



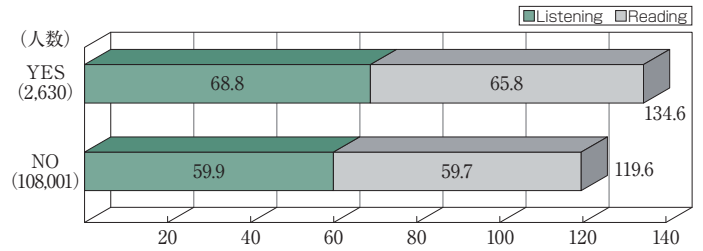
Ⅲ-15 英語使用状況・海外経験とTOEIC Bridgeスコア

IPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目の回答欄に記入されたデータを集計(YesまたはNoで回答)

① 現在、日常生活において英文を書いたり読んだり、あるいは英語で意思疎通をはかる必要がありますか。



② 主として英語を話す生活を送りながら海外に通算6カ月以上滞在したことがありますか。



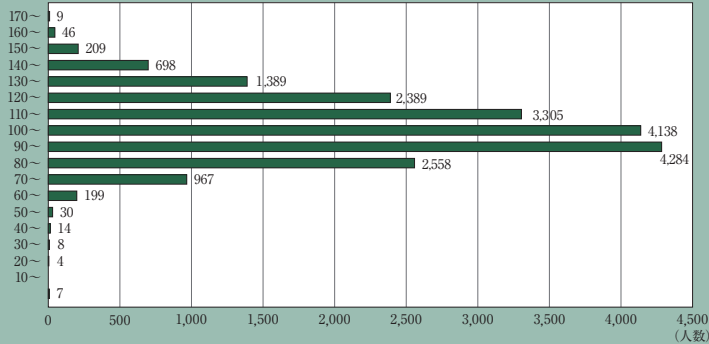
Ⅲ-16 実用英語技能検定(英検)取得者のTOEIC Bridgeスコア

IPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目の回答欄に記入された2001年11月から2010年3月までのデータを集計(母集団の少ない級は省略)

過去1年以内に取得した実用英語技能検定(英検)の級があれば該当するものにマークしてください。

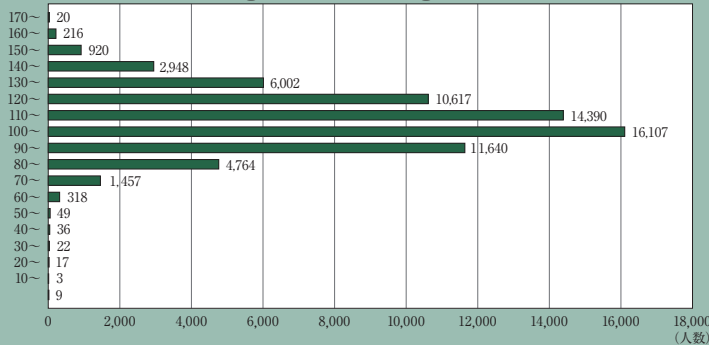
英検5級 (20,254人)

平均スコア Listening 54.0点 Reading 51.4点 Total 105.4点



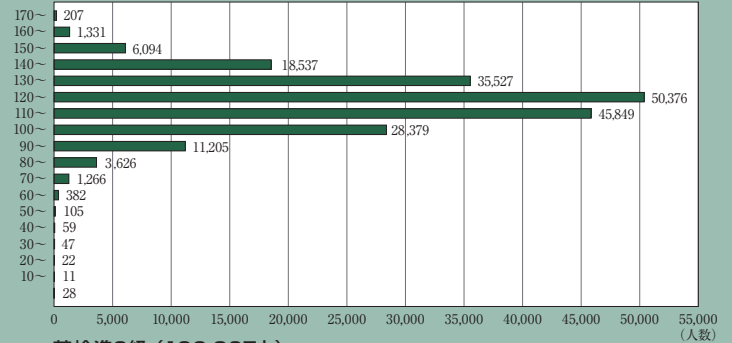
英検4級 (69,535人)

平均スコア Listening 56.1点 Reading 54.1点 Total 110.2点



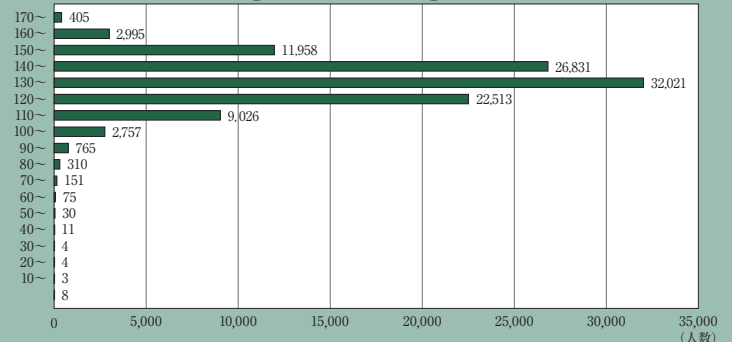
英検3級 (203,051人)

平均スコア Listening 60.8点 Reading 60.0点 Total 120.8点



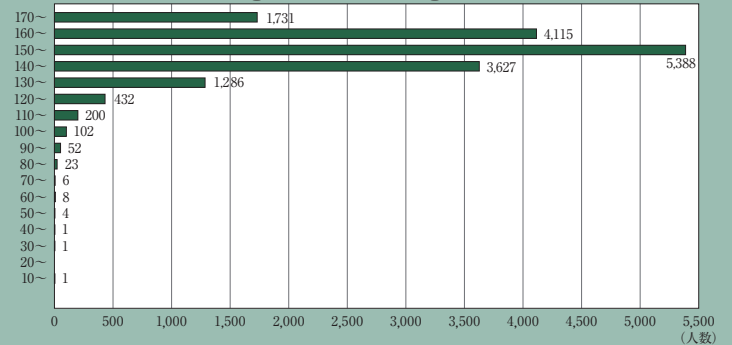
英検準2級 (109,867人)

平均スコア Listening 67.2点 Reading 67.3点 Total 134.5点



英検2級 (16,977人)

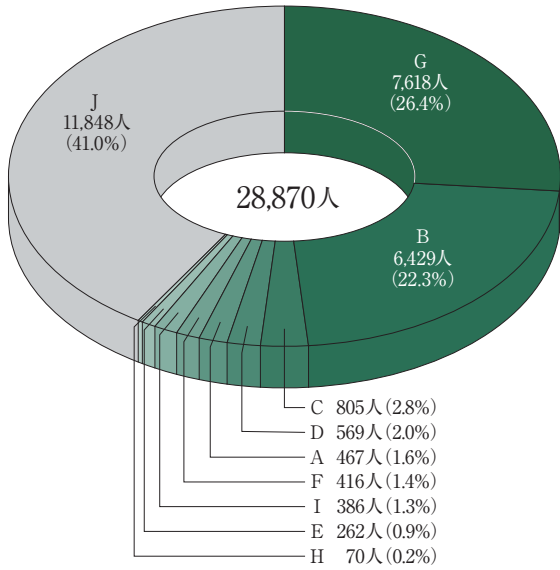
平均スコア Listening 76.0点 Reading 76.9点 Total 152.9点



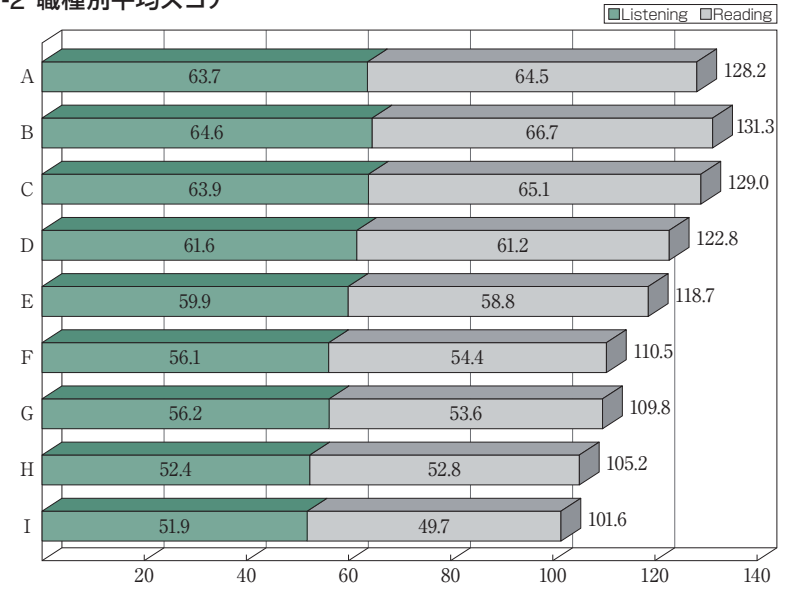
IV IPテスト〈企業・団体〉データ

A:経営・管理職 B:専門職・研究職・技術職 C:営業マーケティング D:事務運営補佐 E:サービス接客 F:機械保守/管理・技能工 G:製造 H:輸送・運搬 I:現場作業 J:無回答

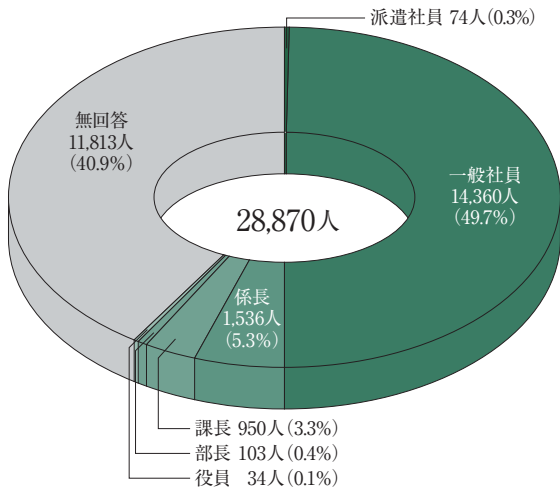
IV-1 職種別受験者数



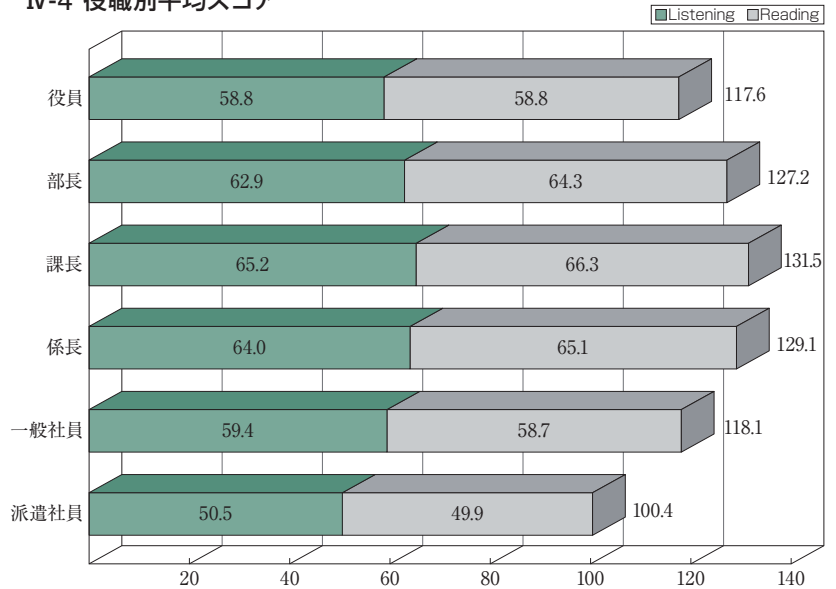
IV-2 職種別平均スコア



IV-3 役職別受験者数

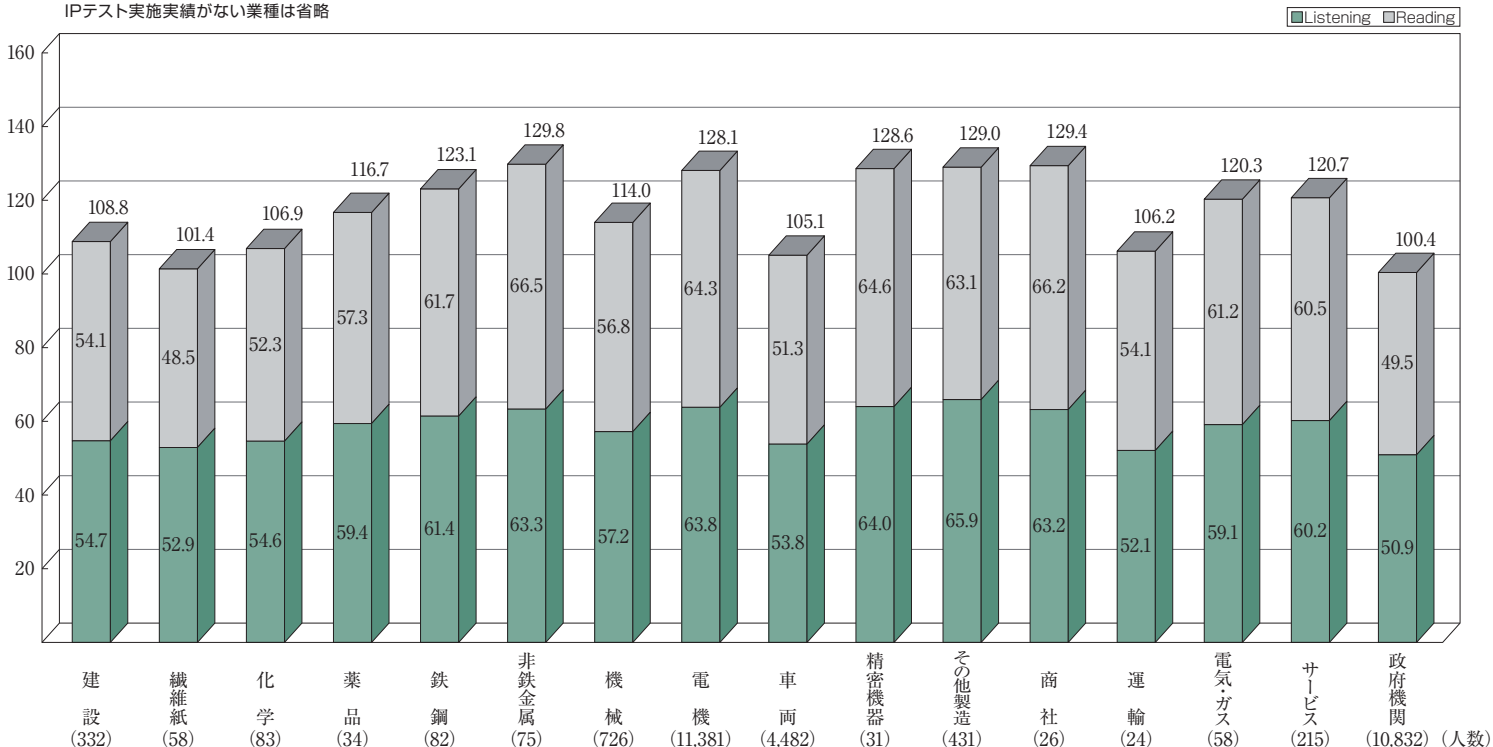


IV-4 役職別平均スコア



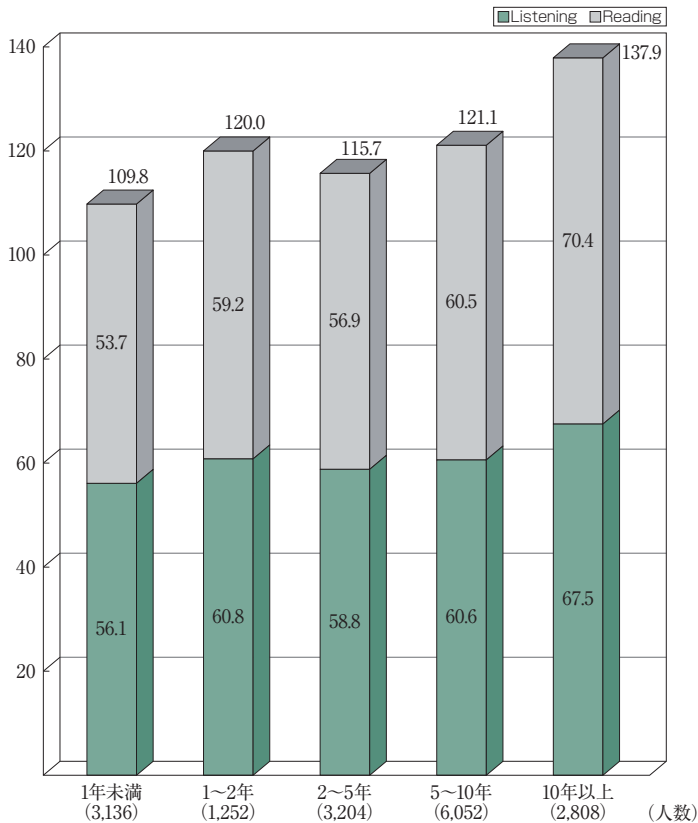
IV-5 業種別受験者数と平均スコア

IPテスト実施実績がない業種は省略



IV-6 英語学習歴別受験者数と平均スコア

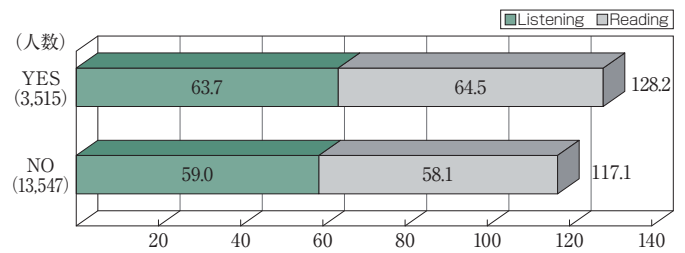
企業・団体内で実施されたIPテスト受験者のうち、「英語学習歴」アンケート欄に記入されたデータを集計



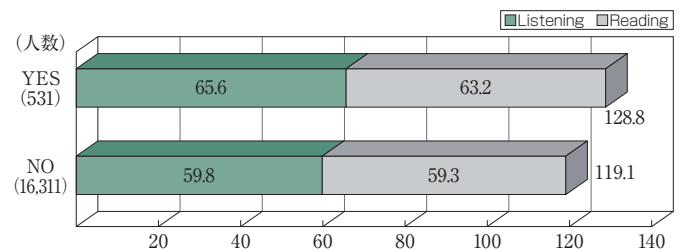
IV-7 英語使用状況・海外経験とTOEIC Bridgeスコア

企業・団体内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目の回答欄に記入されたデータを集計(YesまたはNoで回答)

①現在、日常生活において英文を書いたり読んだり、あるいは英語で意思疎通をはかる必要がありますか。

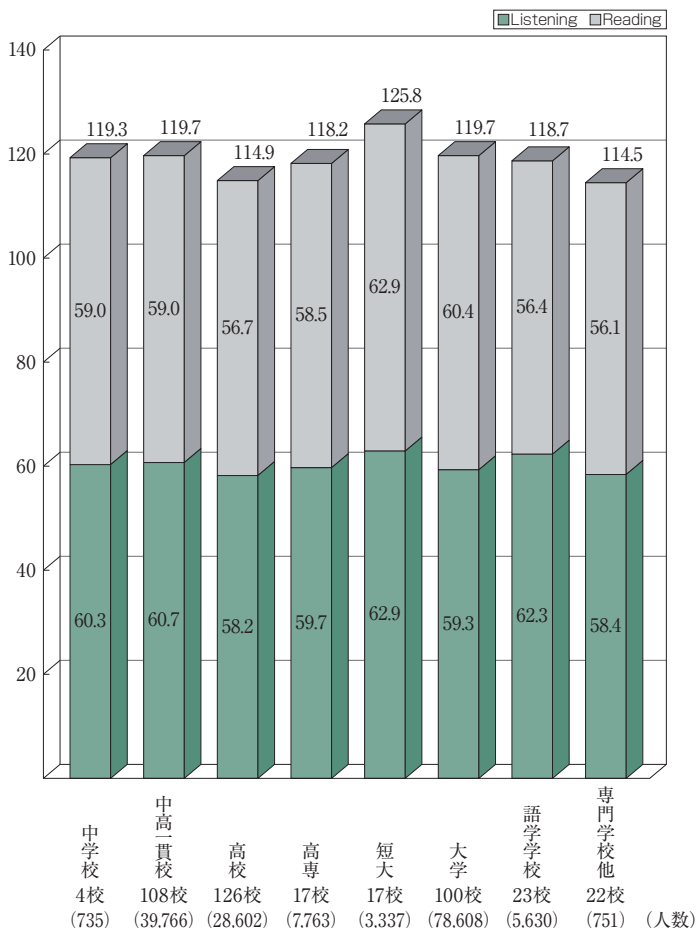


②主として英語を話す生活を送りながら海外に通算6カ月以上滞在したことがありますか。



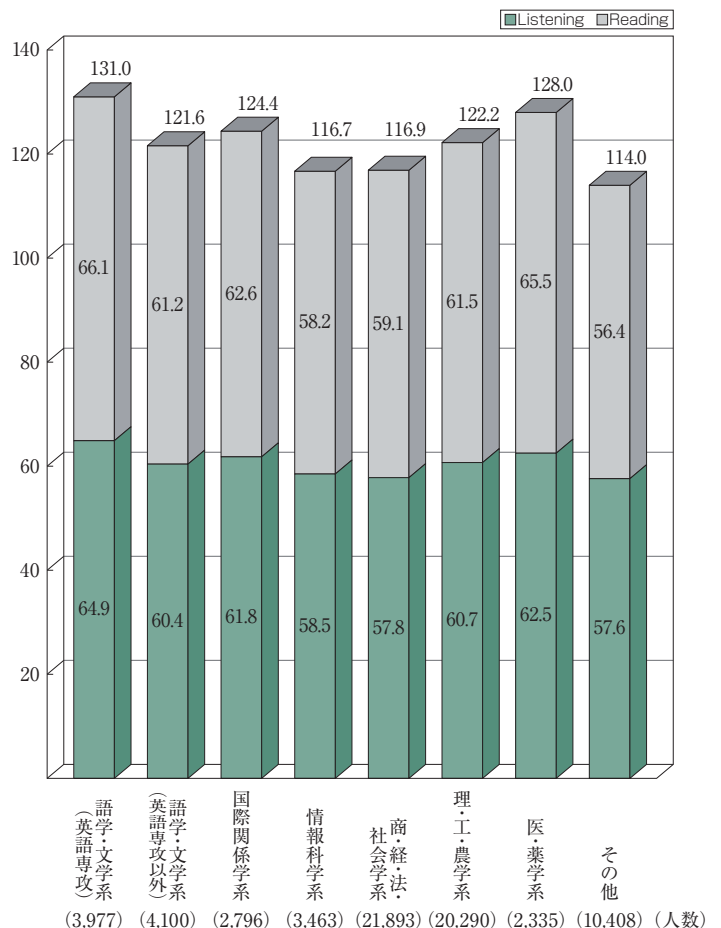
V IPテスト〈学校〉データ

V-1 所属学校別受験者数と平均スコア



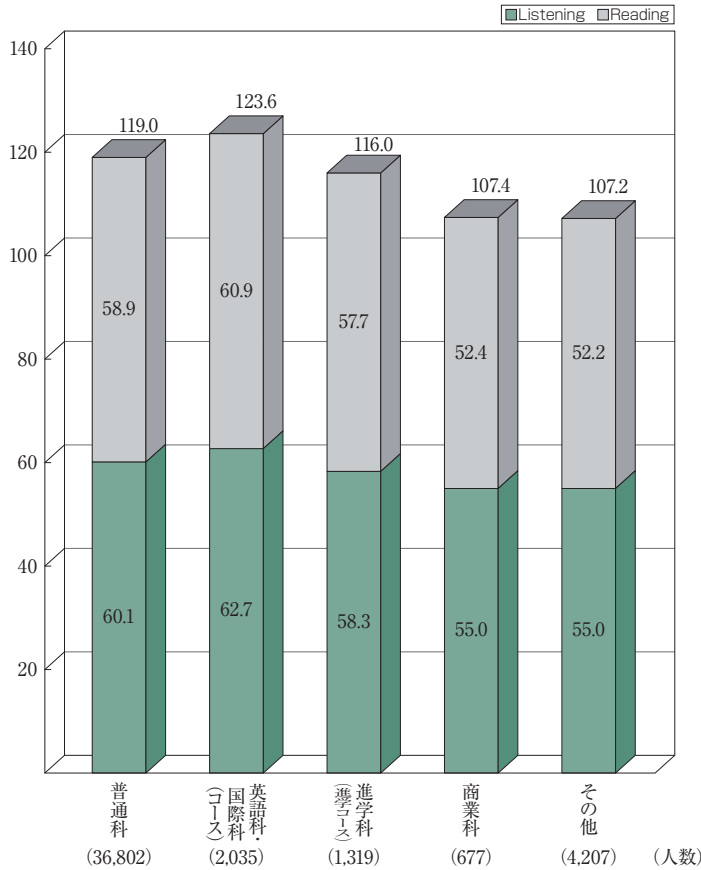
V-2 専攻別受験者数と平均スコア

大学・短大・専門学校・高専内で実施されたIPテスト受験者のうち、「専攻」マーク欄に記入されたデータを集計



### V-3 高校所属科・コース別受験者数と平均スコア

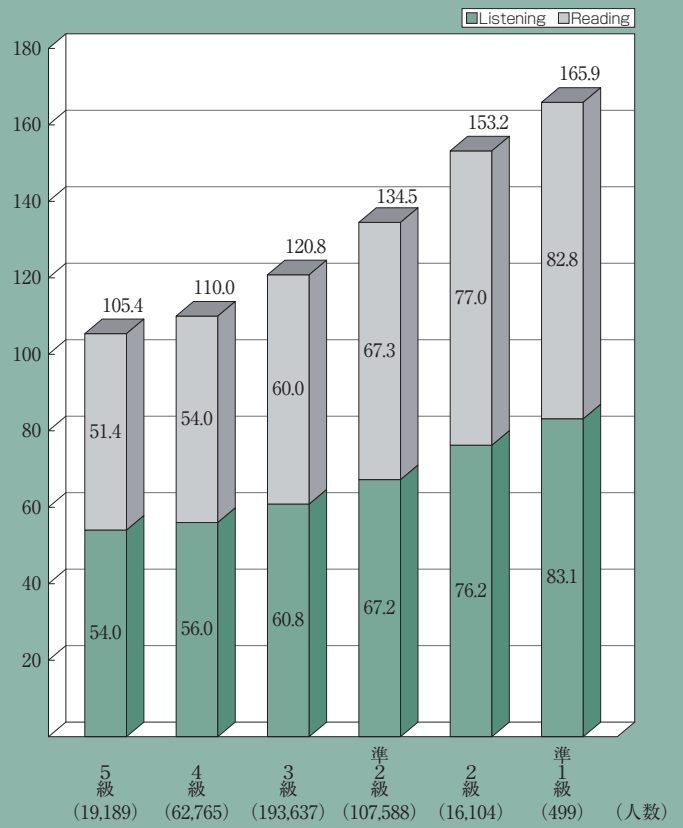
高校内で実施されたIPテスト受験者のうち、「所属科コース」マーク欄に記入されたデータを集計



### V-4 実用英語技能検定(英検)取得級別受験者数と平均スコア

教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目の回答欄に記入された2001年11月から2010年3月までのデータを集計

過去1年以内に取得した実用英語技能検定(英検)の級があれば該当するものにマークしてください。

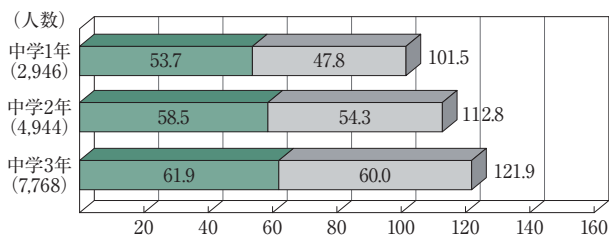


### V-5 学年別受験者数と平均スコア

語学学校・専門学校・予備校を含む教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、「学歴・学校(所属学校・学年)」マーク欄に記入されたデータを集計(母集団の少ない学年は省略) 7ページV-1「所属学校別受験者数と平均スコア」の受験者数とは一致しない

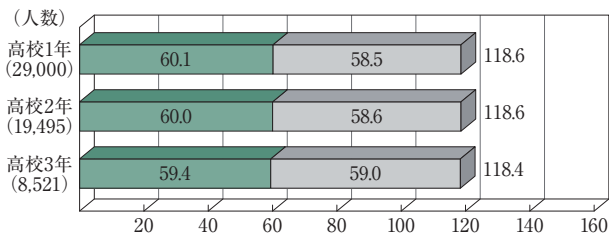
#### 中学校 (15,658人)

平均スコア Listening 59.3点 Reading 55.9点 Total 115.2点



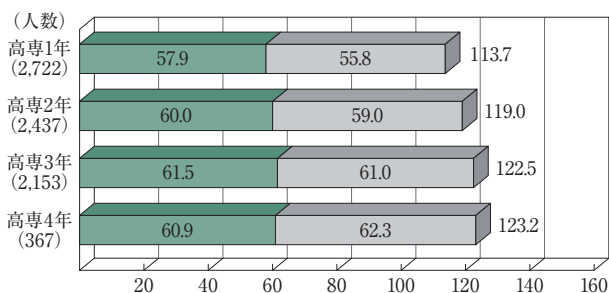
#### 高校 (57,016人)

平均スコア Listening 59.9点 Reading 58.6点 Total 118.5点



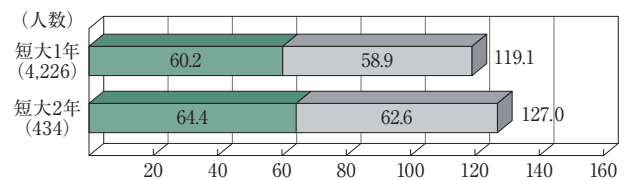
#### 高専 (7,684人)

平均スコア Listening 59.7点 Reading 58.5点 Total 118.2点



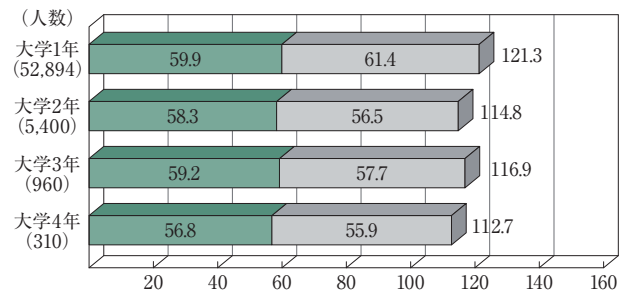
#### 短大 (4,660人)

平均スコア Listening 60.6点 Reading 59.2点 Total 119.8点



#### 大学 (59,564人)

平均スコア Listening 59.7点 Reading 60.9点 Total 120.6点



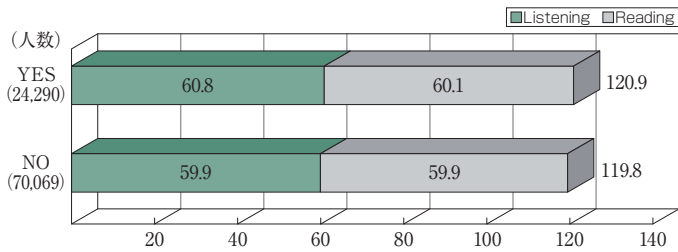
#### 参考

小学校 (189人)  
平均スコア Listening 61.2点 Reading 51.6点 Total 112.8点  
専門学校 (310人)  
平均スコア Listening 57.4点 Reading 56.7点 Total 114.1点

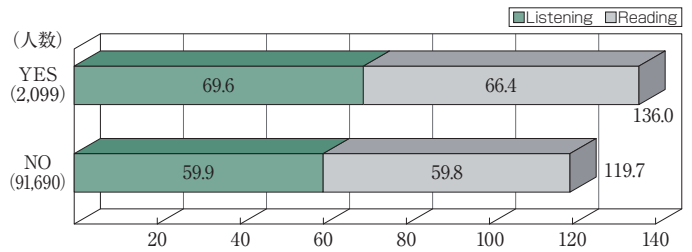
V-6 英語使用状況・海外経験とTOEIC Bridgeスコア

教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目の回答欄に記入されたデータを集計(YesまたはNoで回答)

①現在、日常生活において英文を書いたり読んだり、あるいは英語で意思疎通をはかる必要がありますか。

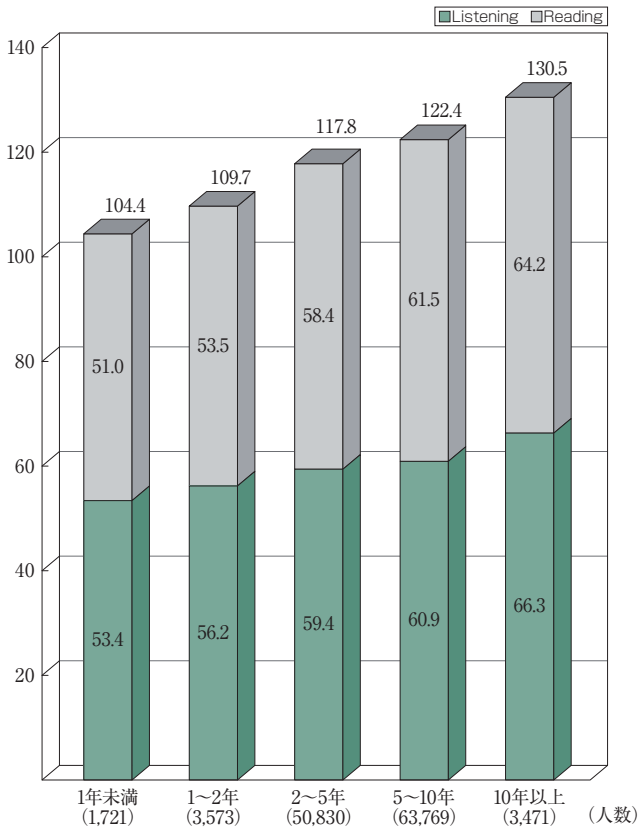


②主として英語を話す生活を送りながら海外に通算6カ月以上滞在したことがありますか。



V-7 英語学習歴別受験者数と平均スコア

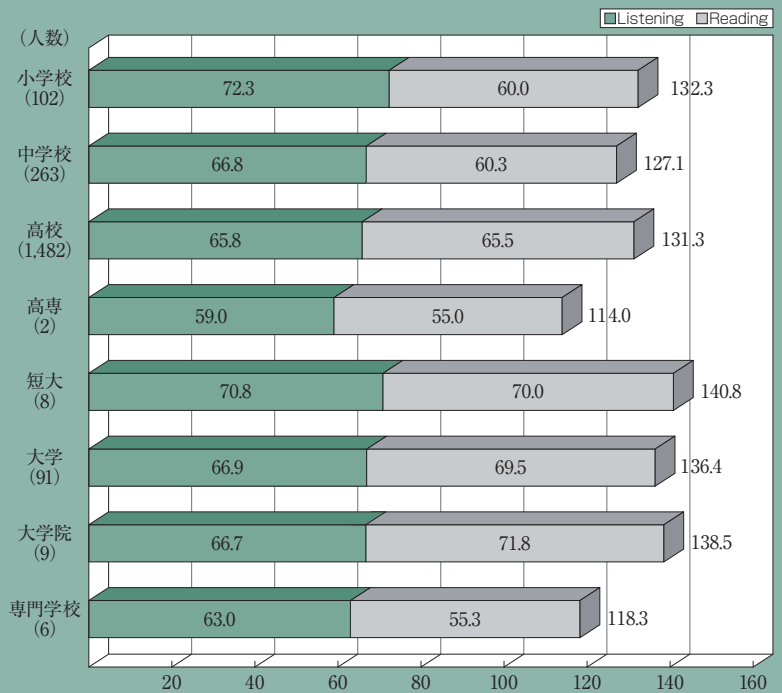
教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、「英語学習歴」アンケート欄に記入されたデータを集計



参考

V-8 2009年度公開テスト所属学校別受験者数と平均スコア

全体 (1,963人)  
平均スコア Listening 66.3点 Reading 64.7点 Total 131.0点



VI 公開テストと団体特別受験制度(IP:Institutional Program)

	公開テスト	団体特別受験制度(IP:Institutional Program)
試験日程	当協会が年4回(3・6・9・11月)日程を設定	実施団体において随時実施
試験会場	当協会が会場を設定	実施団体において会場設定
試験方法	当協会が試験運営管理	実施マニュアルに沿って実施団体が運営管理
試験申込	個人で申し込み 団体一括受験申込の場合は10名から受付	実施団体担当者を通じ申し込み (1回につき10名から受付)
試験結果の通知	試験日から35日以内に受験者個人宛に発送 ※Official Score Certificate(公式認定証)を発行	テスト資料到着日を1営業日目と起算し、5営業日目(土・日・祝日・年末年始を除く)に実施団体担当者宛に下記2種類を発送 ・スコアロスター(成績一覧表) ・スコアレポート(個人成績表) ※Official Score Certificate(公式認定証)は発行されません

# **TOEIC Bridge<sup>®</sup> DATA & ANALYSIS 2009**

---

発行日 2010年6月

発行 財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会

本資料の無断転載・複製を禁ず

**財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会**

---

**【東京業務センター】** 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-2 山王グランドビル TEL.(03)5521-5901

**【名古屋業務センター】** 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-4-3 錦パークビル TEL.(052)220-0282

**【大阪業務センター】** 〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町3-6-1 御堂筋エスジービル TEL.(06)6258-0221

公式ホームページ <http://www.toEIC.or.jp>